

びわこ箱館山ゆり園旅行

旅とも会

天空のゆりかご ～高原の風に吹かれて～

令和元年 7 月 12 日 曇り



びわこ箱館山ゆり園

滋賀県の西部箱館山は、夏はゆり園、冬はスキー場として楽しませてくれる。



梅雨のさなかということで雨を心配しましたが、幸い雨に合うことなく、山頂はほどよい霧が立ち込めて幻想的な花園を楽しむことができました。



ゴンドラを降り立ったそこには、想像を超えて広大なゆり園が広がっていました。しかし、残念なことに闘病中のユリが多く、申し訳なさそうに咲いていました。でも、待っていてください。もう一度満開の素晴らしいあなた達に会いに来ますよ！



わ～可愛い後ろ姿！！ おもわずパチリ！ 近くに寄ったら 遠い昔の園児さんたちでした。琵琶湖にウツトリ。



ソフトクリーム

ユリの根たつぷり

ホントかな～？

それでは一口…。
ウ～ン なめらかで
美味しい。
(でも、味はフツウー)
みんなで、なごやかに
すごす箱館山のひとと
き、たのしかったあ。

「われは湖(うみ)の子
さすらいの～♪」で知
られる琵琶湖周航の歌
は大正6年第三高等学
校(元京大)のボート部
小口太郎の詞。
広く国民に愛唱された
名曲。



琵琶湖周航の歌 資料館

感想

昨年、一回目のゆり園旅行は酷暑のため中止。ようやく実現した 250 万輪のユリは、リフトから見下ろすと、無残に黒っぽく変色したユリばかり……。気を取り直して広大な「ゆり園」を散策し「高島ちぢみ」の涼しげなカーテンをくぐり抜けると、雄大なびわ湖が！！「来て良かったネ」とメンバー達。今回もメンバーの親睦もより深まり、楽しい旅となった。